

LEDシーリングライト

型番 CEK-8DLPKH / CEK-12DLPKH

一般屋内・家庭用

一般家庭用以外でご使用にならないでください。
無償保証の対象外になることがあります。

この商品は、海外では
ご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
●使用する前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
●この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
●この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
●「保証書」は、「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ販売店からお受け取りください。

必ず2人で取り付けてください。

安全上の注意

安全に使用いただくために下記の事項を必ずお守りください。

図記号の意味



注意を促す
記号です。



禁止を示す
記号です。



必ず行うことを
示す記号です。



警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う
おそれがある内容を示しています。



禁止

改造や、部品交換をしない
落下・感電・火災などの原因になります。

調光器を使用しない
破損・発煙の原因になります。



可燃物で覆わない
可燃物をかぶせたり、近づけたりしない
火災の原因になります。

取り付けできない天井・配線器具に取り付けない
P2「取り付けできない天井・配線器具」に記載された場所や配線器具
には取り付けしないでください。落下・感電・火災などの原因になります。



必ず実施

取り付けは確実に行う
落下・破損・けがの原因になりますので、本書にしたがい確実に取り
付けてください。

異常を感じたら速やかに電源を切る
すぐに電源を切り、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問
い合わせください。

交流100Vで使用する
火災・感電のおそれがありますので、定格電圧以外では使用しないで
ください。

清掃・取り付け・取り外しの際は必ず電源を切る
感電の原因になります。



注意 誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の
損害が発生するおそれがある内容を示しています。



禁止

LED光源を直視しない
目を傷める原因になることがあります。

点灯中・消灯直後は、照明器具に触れない
やけどの原因になることがあります。

破損した場合は使用しない
落下してけがの原因になります。破損した場合は修理を依頼してください。

屋外や湿気の多い場所で使用しない
故障・感電の原因になります。

水洗いしない
火災・感電の原因になります。P6「お手入れについて」を参照し、水に
つけたり、水をかけたりしないで清掃してください。

薬品を使用しない
変形・火災の原因になります。
殺虫剤、かび取り剤などをかけないでください。

**特殊なガスや粉じん・オイルミストの多い空間、さびが出やす
い場所、振動のある場所に取り付けない**
さびやケミカルクラックによる器具の劣化や破損の原因になります。ま
た、振動により落下のおそれがありますので取り付けしないでください。



必ず実施

適正温度で使用する
環境温度が5℃～35℃の範囲で使用してください。
火災・故障の原因になります。

1年に1回は自主点検を実施する
長期間の使用による発煙・発火・感電などの事故を防ぐため、P7「安全
チェックシート」を参照し、定期点検を実施してください。
設置後8～10年経つと、自然に内部劣化が進みます。
※参考使用条件：周囲温度30℃、1日10時間点灯、
年間3,000時間点灯した場合。
(JIS C8105-1解説による)

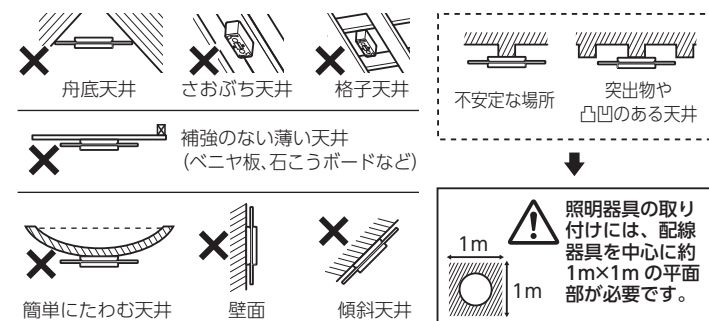
ご使用についてお願い

- 1個の壁スイッチで2台以上の照明器具を操作しないでください。
同時に切り替わらない場合があります。
- 付属のリモコンはアイリスオーヤマ製照明器具専用です。
他のリモコンを使用する機器(テレビなど)には使用できません。
- 本照明器具の近くで他の赤外線リモコン方式の機器やワイヤレス機器
を使用すると、正常に動作しない場合があります。
- 点灯直後や明るさを切り替えた直後などに、リモコン信号を受信しに
くくなる場合があります。その際は少し時間を置いて、再度リモコン
を操作してください。
- 3Dテレビを視聴しているときは、本照明器具のリモコンが反応しにく
くなる場合があります。
- 天井や壁、床の材質によっては、リモコンが反応しにくくなる場合が
あります。
- 天井の材質によっては、天井面が変色・変形することがあります。
- ラジオ、ワイヤレス方式の機器はなるべく照明器具から離して使用し
てください。雑音が入る場合があります。
- 照射距離が近い場合、照射面で光むらができる場合があります。
- LED光源にはばらつきがあるため、同じ型式・形状の商品でも商品ご
とに発光色、明るさが異なる場合があります。
- 本照明器具は、LED光源が内部に組み込まれているため、LED光源の
交換はできません。
- 停電復帰時や、予期せぬごく短時間の停電が発生した場合、点灯状態
が変わる場合があります。
- 充電電池をリモコンに使用しないでください。操作できないことがあ
ります。
- エアコン吹き出し口近くへの設置など、温度が高くなる機器の近くに
設置しないでください。また、真下にストーブやコンロなどの発熱機器、
温度が高くなる機器を設置しないでください。故障の原因になります。
- 防犯カメラやビデオカメラを介して照射面を見た際、カメラのモニター
や録画画像に縞模様やちらつきが見える場合があります。
- 本照明器具はリモコンで消灯しても、約0.5Wの電力を消費していま
す。長期間使用しない場合は、壁スイッチを切ってください。
- 調色によっては全光束、消費電力、固有エネルギー消費効率が変わ
る場合があります。

取り付けできない天井・配線器具

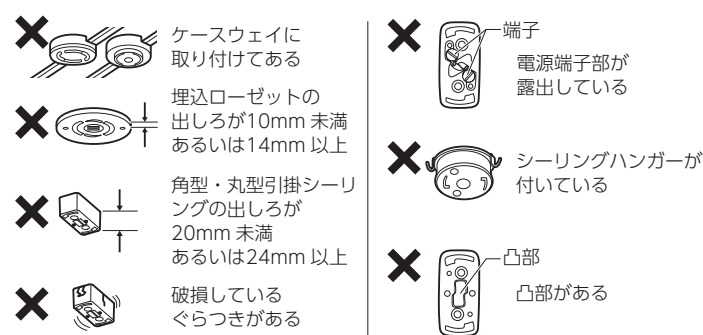
次のような場所には取り付けない

本照明器具は天井取り付け専用です。指定以外の場所に取り付けると、火災・感電・落下によるけがの原因となります。



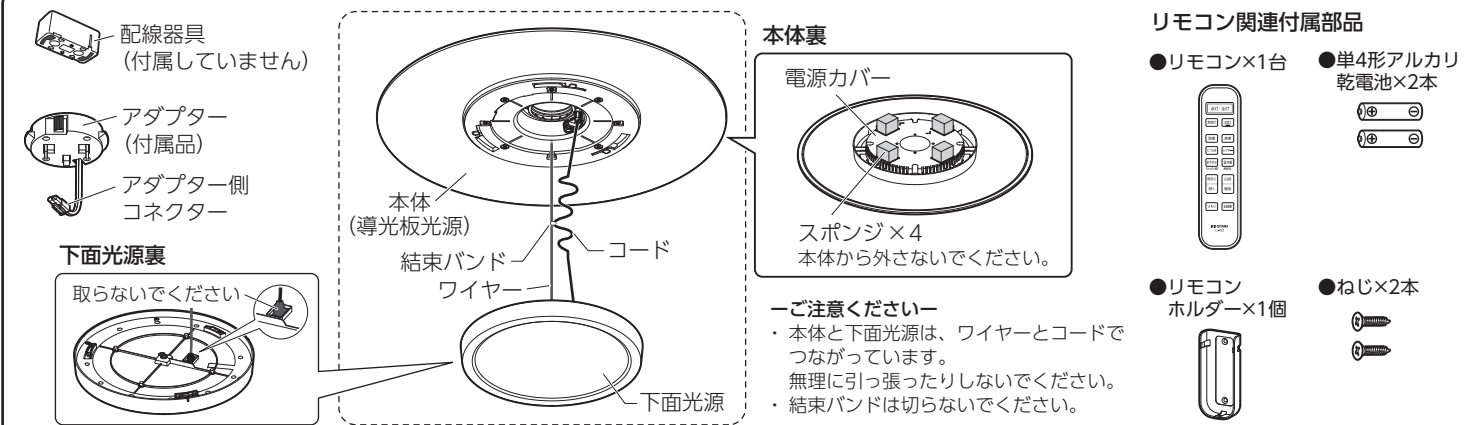
次のような配線器具には取り付けない

火災・感電・落下によるけがの原因となります。配線器具の交換は、販売店・工事に依頼してください。(配線器具の交換は資格が必要です。)



各部の名称

● 組み立てる前に下記の部品がすべてそろっていることをお確かめください。 ● 表記以外の部品は梱包材です。



取り付けかた

警告	● 取り付けは、必ず電源を遮断してから行ってください。
注意	● 高所での作業になります。必ず足元の安全を確保してから行ってください。

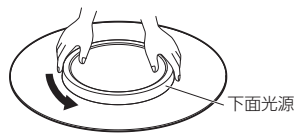
1. 天井についている配線器具 (引掛シーリング・ローゼット) の寸法と形状を確認する

※ 下図以外の配線器具、または配線器具がなく配線だけの場合は取り付けができません。電気店、または工事に依頼してください。
※ 資格のない方の工事は法律で禁止されています。

天井からの出し	20mm以上24mm未満	10mm以上14mm未満	天井からの出し
形状	角型引掛シーリング	丸型引掛シーリング・ローゼット	埋込引掛ローゼット
	角型引掛シーリング	丸型引掛シーリング	フル引掛
	丸型引掛シーリング	フル引掛	丸型フル引掛
	ローゼット (目つき)	埋込ローゼット (目つき)	埋込ローゼット (目なし)

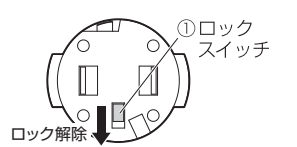
2. 下面光源を取り外す

下面光源の外周部を持って、反時計回りに回して本体から取り外してください。

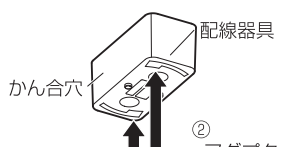


3. アダプターを取り付ける

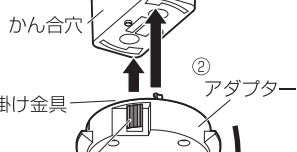
① アダプターのロックスイッチのロックを解除する。



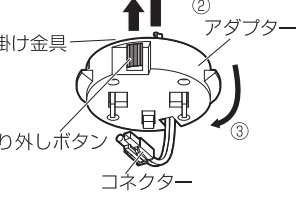
② 配線器具のかん合穴にアダプターの引掛け金具を差し込む。



③ アダプターを右に「カチッ」と音が鳴るまで回す。



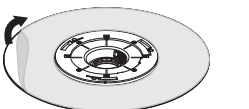
④ アダプターを取り付けた後、取り外しボタンを押さずに左に回し、外れないことを確認する。



注意	アダプターは確実に取り付けてください。落下するおそれがあります。
-----------	----------------------------------

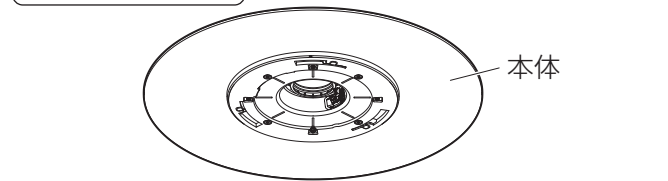
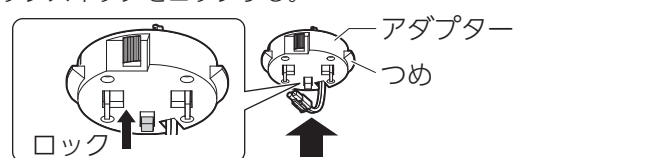
4. 本体 (導光板光源) の保護シールをはがす

※ 導光板光源は指紋が付きやすいので、直接導光板光源に触れないようご注意ください。



5. 本体を取り付ける

- ① 本体中心部からコネクターを通し、アダプターのつめが「カチッ」と音がするまで本体を押し上げる。
- ② ロックスイッチをロックする。



天井からの出し	
20mm以上 24mm未満	10mm以上 14mm未満
アダプターの本体取り付け位置	アダプターの本体取り付け位置
〈横から見た図〉	〈横から見た図〉
天井 配線器具 本体 つかめ	天井 配線器具 本体 つかめ

警告	● 配線器具 (引掛シーリング・ローゼット) の出しによってアダプターの本体取り付け位置が異なります。本体をアダプターのつめに「カチッ」と音がするまで確実に押し上げてください。落下によるけがのおそれがあります。 ● ロックスイッチを必ずロック位置にしてください。落下によるけがのおそれがあります。
-----------	---

6. コネクターを接続する

本体側コネクターにアダプター側コネクターを差し込む。

※ つめが下になるように差し込んでください。

※ コードは外に出ないように内側に収めてください。

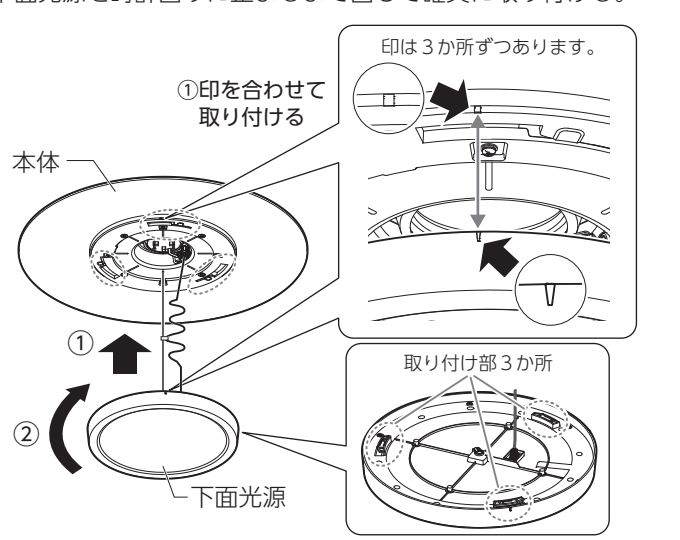


※ 本体が下図の状態の場合は正しく取り付けられていないため、もう一度確認してください。



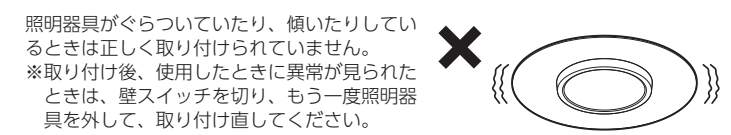
7. 下面光源を取り付ける

- ① 下面光源の印と本体の印を合わせ、下面光源の取り付け部を本体に差し込む。
※ ワイヤーとコードは本体内部に収納してから取り付けてください。
※ ワイヤーとコードをつないでいる結束バンドは切らないでください。
- ② 下面光源を時計回りに止まるまで回して確実に取り付け。



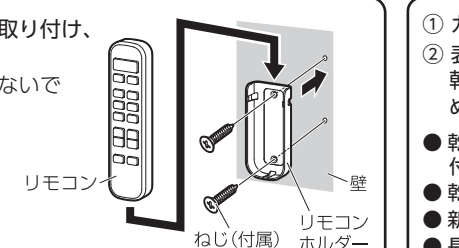
警告	下面光源は回転が止まるまで確実に回して取り付けてください。落下によるけがのおそれがあります。
-----------	--

注意	下面光源を必要以上に回転させないでください。引掛シーリングやローゼットも回転し、破損や断線の原因になります。
-----------	--



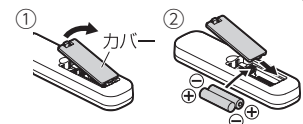
リモコン収納のしかた

リモコンホルダーを壁に取り付け、壁掛け収納ができます。
※ 収納した状態で操作しないでください。



乾電池の入れかた

- ① カバーのつめを押しながら、矢印の方向に持ち上げる
- ② 表示に合わせて⊕⊖の向きを間違えないように乾電池を入れ、つめの向きを合わせてカバーを閉める

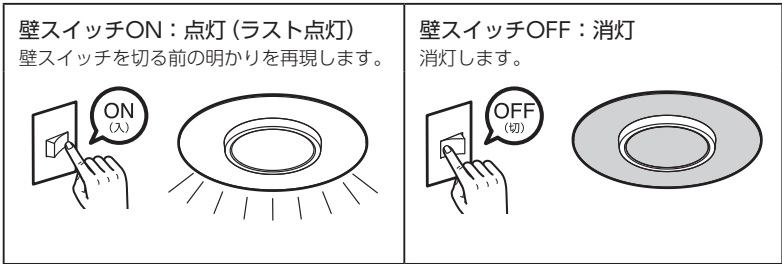


- 乾電池の寿命は新品のアルカリ乾電池を使用したときで約1年です。付属の乾電池は動作確認用であり、上記よりも早く消耗することがあります。
- 乾電池を交換するときは、2本とも新品の単4形アルカリ乾電池に交換してください。
- 新旧・異種の乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 長期間使用しないときは、乾電池を取り出して保管してください。

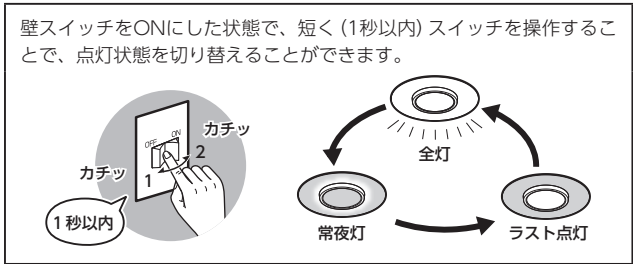
明かりをつける

壁スイッチで操作する

■壁スイッチで明かりをつける



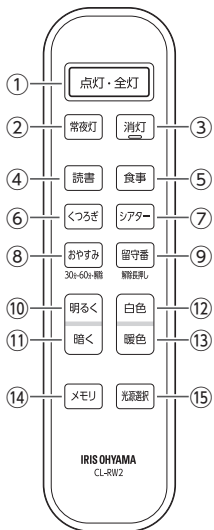
■壁スイッチで点灯状態を切り替える



壁スイッチをONにしても点灯しない場合は、壁スイッチを短く（1秒以内）操作して点灯状態を切り替えるか、壁スイッチをONにしてリモコンで点灯してください。

リモコンで操作する

1. 壁スイッチを「ON」にする
2. リモコンを操作する



詳細は
WEBへ



■明かりをつける

① 点灯・全灯	消灯状態からラスト点灯します。点灯した状態でもう一度押すと、ラスト点灯と全灯を繰り返します。
② 常夜灯	夜間に適した明かりで点灯します。常夜灯状態では、調光・調色および光源切替機能は無効です。それぞれのボタンを押すと「♪ピピッ」と音が鳴ります。
③ 消灯	明かりを消灯します。

■シーンを切り替える

以下の4シーンから選択できます。
→詳しくは、下記「シーンを切り替える」を参照してください。

④ 読書、⑤ 食事、⑥ くつろぎ、⑦ シアター

■おやすみタイマーで消灯させる

→詳しくは、P5「おやすみタイマーを使う」を参照してください。

⑧ おやすみ	おやすみタイマーを30分または60分に設定できます。
--------	----------------------------

■留守番モードを使う

→詳しくは、P5「留守番モードを使う」を参照してください。

⑨ 留守番	留守番モードの設定と解除ができます。
-------	--------------------

■明るさを変える（調光10段階）

ボタンを押すと「♪ピッ」と鳴り、調光範囲を超えると「♪ビピッ」と音が鳴ります。

⑩ 明るく	導光板光源と下面光源の明かりを同時に1段階明るくします。長押しで連続調節できます。
⑪ 暗く	導光板光源と下面光源の明かりを同時に1段階暗くします。長押しで連続調節できます。

■光の色を変える（調色11段階）

ボタンを押すと「♪ピッ」と鳴り、調色範囲を超えると「♪ピピッ」と音が鳴ります。

⑫ 白色	導光板光源と下面光源の明かりを同時に1段階ずつ白色に近付けます。長押しで連続調節できます。
⑬ 暖色	導光板光源と下面光源の明かりを同時に1段階ずつ暖色に近付けます。長押しで連続調節できます。

次の場合、明るさ・光の色の調節ができない光源があります。

① 導光板光源と下面光源で、明るさ、または、光の色が上限に達した側の光源

② 導光板光源と下面光源で、明るさ、または、光の色が下限に達した側の光源

※ 上限値または下限値に達していない光源は調節できます。

■明るさを記憶させる

設定した明るさ・光の色や光源の状態をメモリに記憶させることができます。明るさ・光の色を「全灯」状態に設定してから操作してください。

※初期設定：全灯

⑭ メモ	ボタンを長押しすると明るさを記憶できます。ボタンを押すと、記憶させた点灯状態を再現できます。
------	--

■光源を切り替える

光源の切替時やオリジナルシーンを設定する際に導光板光源と下面光源を切り替えることができます。

→ 詳しくはP5の「光源を切り替える」を参照してください。

⑮ 光源選択	明るさや光の色を変える光源の切り替えができます。
--------	--------------------------

光源を切り替える

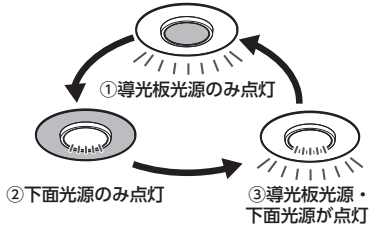
明るさや光の色を変える光源の切り替えを行います。

光源選択ボタンを押すごとに①～③の順番で切り替わります。

- ① 導光板光源のみ
- ② 下面光源のみ
- ③ 導光板光源・下面光源両方

各段階で調光・調色の設定を変更した場合、設定は記憶され引き継がれます。

※シアターモードで光源を切り替える場合、下面光源は点灯しません。



おやすみタイマーを使う

おやすみタイマー設定	おやすみタイマー解除
<p>「おやすみ」を押す回数で設定状態が変わります。 「♪音」で設定状態をお知らせします。</p> <p>＜点灯状態からのおやすみタイマー動作イメージ＞</p> <p>● 1回押す→「♪ピッ」→タイマー 30分 ● 2回押す→「♪ピピピッ」→タイマー 60分 ● 3回押す→「♪ピーッ」→タイマー解除</p> <p>※操作は、最初の「♪ピッ」音が鳴ってから5秒以内に行ってください。</p> <p>タイマーをセット</p> <p>点灯 明るさ 消灯</p> <p>設定時間 30分または60分</p>	<p>設定と同様に、続けて3回、おやすみを押してください。</p> <p>おやすみボタン以外（留守番ボタンは除く）を押しても、おやすみタイマーは解除されます。</p> <p>ーご注意くださいー</p> <p>壁スイッチをOFFにしたり、停電したりすると、おやすみタイマーは解除されます。</p> <p>おやすみタイマーで消灯した場合、再点灯させるにはリモコンで点灯させるか、壁スイッチを短く（1秒以内）操作して点灯状態を切り替えて点灯させてください。</p>

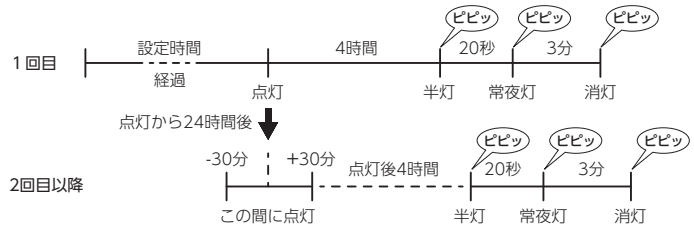
留守番モードを使う

毎日繰り返し、ほぼ24時間ごとに1回全灯し、約4時間後に消灯します。

期間を決めて動作させることはできません。

2回目以降の点灯時刻は、最初に設定した時刻の前後約30分の間でランダムに変わります。

※半灯とは、現在点灯している明るさの約半分の消費電力の明るさです。
ただし、現在最小で点灯しているときの半灯は、最小点灯のままとなります。



留守番モード設定（留守番ボタンを押してから1分以内に設定をしてください。）	留守番モード解除
<p>① 留守番を押す →「♪ピッ」と音が鳴り、留守番モードを設定する状態になります。</p> <p>② 明るくを押す 留守番モードで点灯させるまでの時間（1時間単位：1～24時間まで）と同じ回数押してください。押し過ぎたときは、暗くを押して戻すか、最初から設定をやり直してください。</p> <p>※留守番ボタン以外のボタン（調光ボタン、常夜灯ボタンなど）を押しても、「♪ピピピーッ」と音が鳴って、留守番モードは解除されます。</p> <p>③ 留守番を押して設定完了 →「♪ピーッ」と音が鳴った後に、設定時間を押した回数「♪ピッ」と鳴り、設定をお知らせします。</p>	<p>留守番を長押しする →「♪ピピピーッ」と音が鳴って留守番モードが解除されます。 ※ 壁スイッチをOFFにしたり、停電したりすると、留守番モードは解除されます。 ※ 留守番モードが解除されると、設定時間もリセットされます。</p> <p>ーご注意くださいー</p> <p>メモリー点灯中やラスト点灯中に留守番モードによる点灯時刻になった場合、全灯には変わらず、そのままの状態でも点灯を続けます。製品の仕様上、長期間留守番モードを使うと、点灯・消灯時間が大きくずれる場合があります。1週間ごとの再設定をおすすめします。留守番モードを設定するときは、1分以内に設定を完了（留守番ボタンをもう1回押す）しないと解除されます。この場合は、最初から設定をやり直してください。</p>

無線機能について

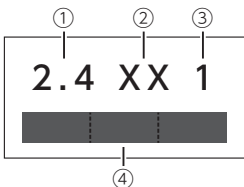
■周波数について

本製品は2.4GHz帯の2.4000GHzから2.4835GHzまで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記の事項に注意して使用してください。

■本製品の使用上の注意事項

本製品の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局・工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略します）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、または使用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点や、その他お困りになったときは、アイリスコールまでお問い合わせください。



- ①使用周波数帯域：2.4GHz帯
- ②変調方式：その他
- ③想定干渉距離：10m以下
- ④全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能です。



217-252259

LEDシーリングライト 型番 CEK-8DLPKH / CEK-12DLPKH

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※		保証期間		お買い上げ日より：本体5年	
年 月 日				リモコン・付属品：1年（電池などの消耗品は保証の対象外）	
お客様	お名前		※販売店	住所・店名	
	ご住所 〒				
電話 () -				電話 () -	

販売店様へ：※印欄は必ず記入してお渡しください。

お客様へ：レシートまたはご購入を証明するものは、本保証書と一緒に大切に保管してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障および損傷した場合には、弊社が無料で修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理にかぎります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼にできない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障および損傷
 - お買い上げ後の落下などによる故障および損傷
 - 火災、地震、その他の天災地変による故障および損傷
 - 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障および損傷
 - お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障および損傷
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。
保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書（上記）に記載されています。24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の保証期間となります。
保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。
修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、6年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <https://www.irisohyama.co.jp/>

お客様サポート

24時間365日
Web即時回答サービス



専用パーツのご購入

アイリスオーヤマ
公認通販サイト



製品に関する
お問い合わせ
(通話料無料)

アイリスコール 0120-311-564

9:00～17:00 (年末年始・会社都合による休日を除く)

修理に関する
お問い合わせ
(通話料無料)

修理専用コール 0800-170-7070

9:00～17:00 (年末年始・会社都合による休日を除く)

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・ご購入履歴のわかるもの・メモのご用意をお願いします。